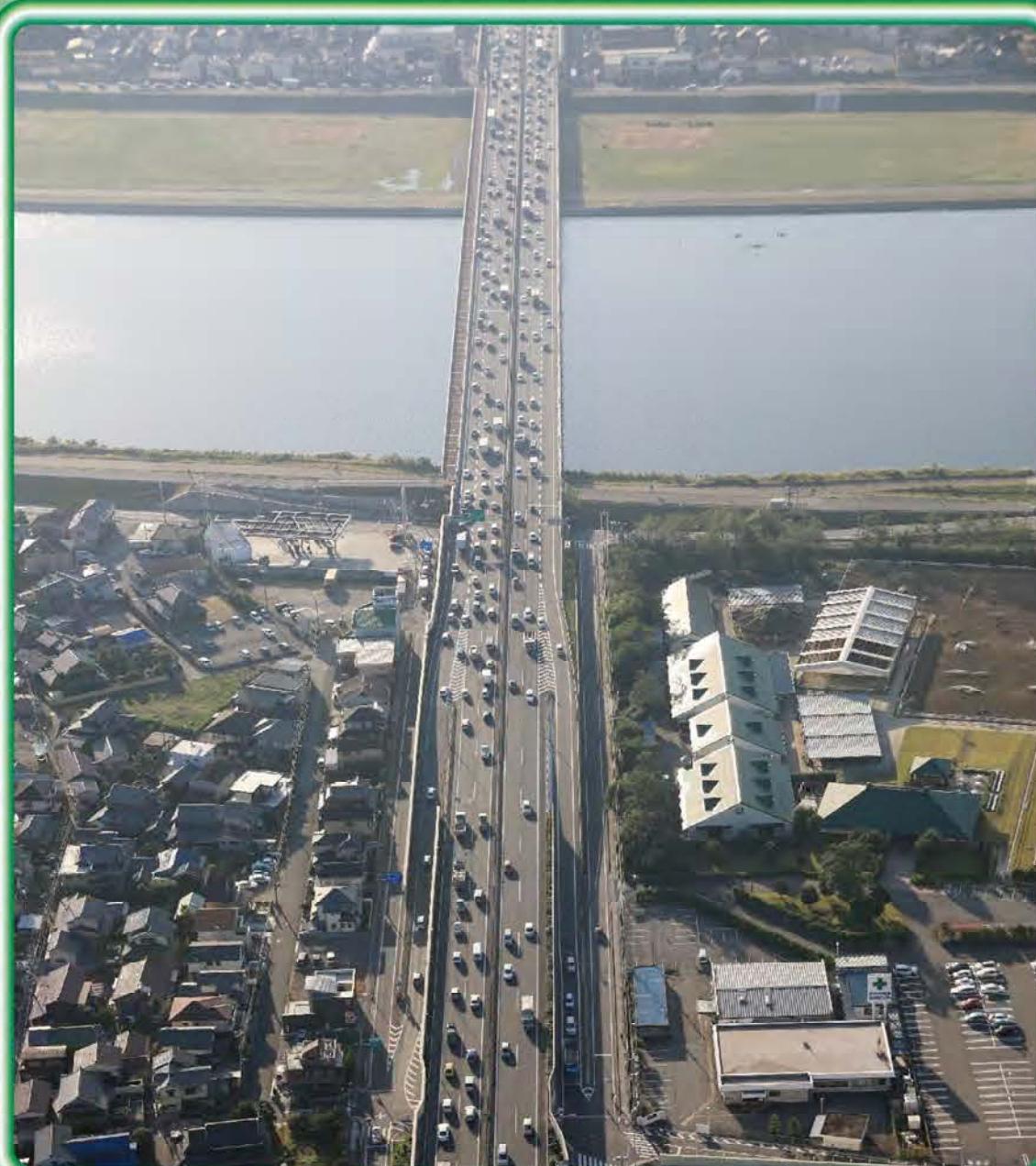


国道2号

加古川バイパス

KAKOGAWA BYPASS



国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

事業の背景

京阪神地方と中国、九州地方を結ぶ主要幹線道路である国道2号は、往古の山陽道を主体とし、幅員7m～11mの道路が計画され、神戸～姫路間については戦前に、また、姫路～船坂間（岡山県境）については戦後まもなくいずれも国の直轄事業として施工された。

しかしながら、昭和30年代に入り自動車交通が急激に増加し、神戸以西の沿線市街地においては通過する長距離交通と近郊からの発生交通によって国道2号が極度に混雑することが予想された。

このため、国道2号の通過交通を処理する目的で播磨国道として調査に着手し、これに基づいて第二神明道路、加古川バイパス、姫路バイパスと連なる一連のバイパスを順次整備してきたものである。

事業の概要

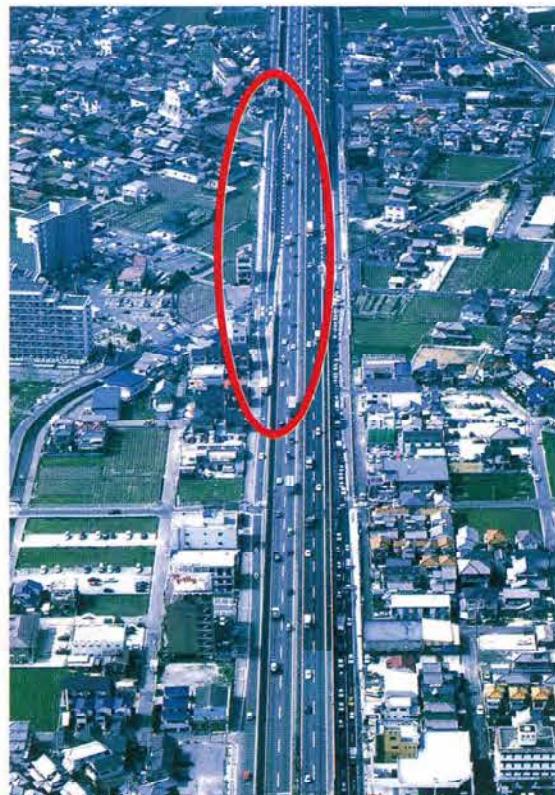
加古川バイパスは、第二神明道路（有料）の終点である明石市魚住町清水（明石西ランプ）を起点とし、高砂市阿弥陀町魚橋（高砂北ランプ）を終点とする延長12.2Kmの自動車専用道路である。

加古川バイパスは、国道2号の交通混雑を解消するとともに、播磨工業地帯と京阪神を結ぶ幹線輸送路として調査を開始した。そして、昭和35年度には用地買収に着手し、昭和39年度より工事を始め、昭和45年3月に本線部北側2車線及び、北側側道部を全線にわたって暫定供用を開始した。

その後、引き続いて本線部南側2車線及び、南側側道部の建設に着手し、昭和49年3月に全線4車線にて供用を開始したものである。



加古川東ランプ（下り）ONランプ改良前



加古川東ランプ（下り）ONランプ改良後

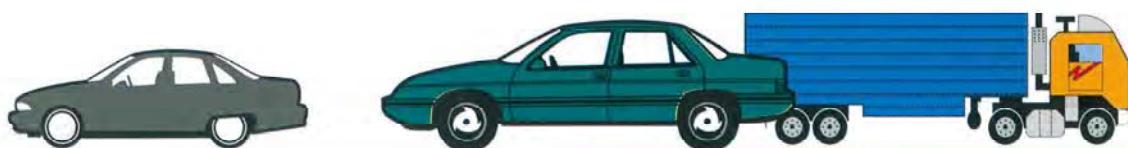
位置図

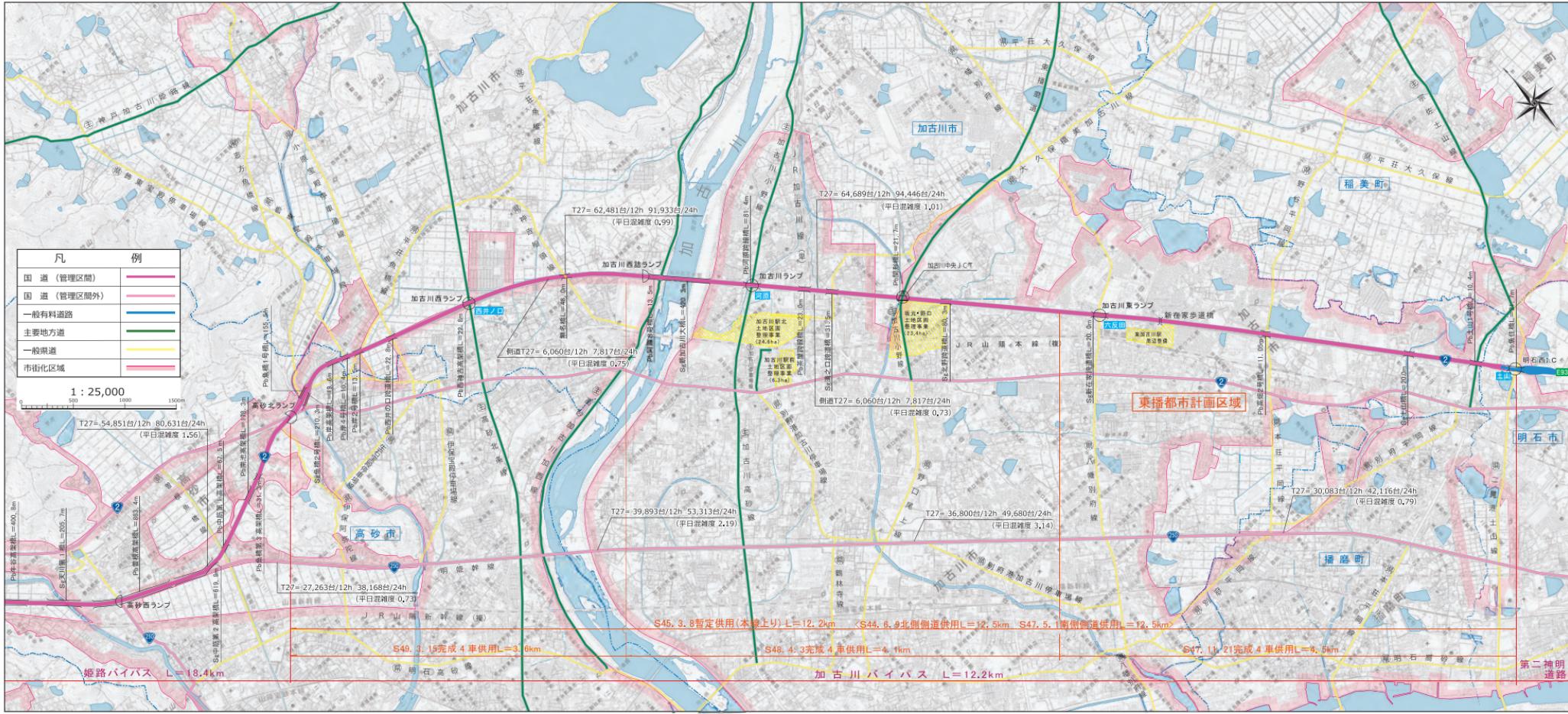


現バイパスを活かし、より快適な道づくりを進める
加古川バイパスのリニューアルに向けて

加古川市域を東西に走る国道2号加古川バイパスは、京阪神や播磨・中国地方を結ぶ幹線道路であり、また、地域に密着した生活道路としても大きな役割を果たしています。供用開始以来約40年が経過し、バイパス沿道では加古川市の人口増加に伴い、急速に市街地化が進むとともに、交通量も飛躍的に増大し、渋滞、交通事故や騒音問題などが地域社会の重大な課題となっています。

時代のニーズに対応し、スムーズで安全、環境にもやさしい道を目指して、加古川バイパスのリニューアルに積極的に取り組んでいきます。





道路構造等

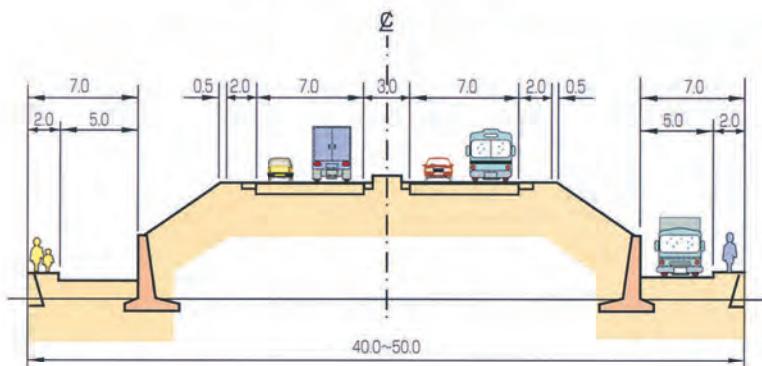
1.構造規格

| | |
|--------|----------------------------|
| 構造規格 | 第1種3級 V=80Km/h |
| 車道幅員 | 3.5m*4車線(本線部)、5m1車線*2(側道部) |
| 最小曲線半径 | 400m(本線部) |
| 最急縦断勾配 | 3.8%(本線部) |

2.ランプ設置状況

| 名 称 | 構 造 | 接 続 道 路 | ランプ間 距 離 |
|----------|-----------------------|-----------|-------------|
| 明石西 I.C | フルランプ | 県道 宗佐土山線 | 4.1Km |
| 加古川東ランプ | フルランプ | 県道 八幡別府港線 | 3.3Km |
| 加古川ランプ | フルランプ | 県道 加古川小野線 | 1.0Km |
| 加古川西詰ランプ | 上り方向ハーフランプ | バイパス側道 | 1.9Km |
| 加古川西ランプ | フルランプ | 県道 高砂北条線 | 1.9Km |
| 高砂北ランプ | 上り方向ハーフランプ及び下り方向ONランプ | 一般国道2号 | |

標準断面図



主要構造物諸元

| 橋 梁 名 | 延長(m) | 支 間 数 | 架 設 年 | 交 差 物 件 |
|---------------|-------|-------|-------|-------------|
| 土 山 橋 | 20.0 | 1 | S41 | 喜頬川 |
| 土 山 橋 側 道 橋 | 20.0 | 1 | S43 | 喜頬川 |
| 新 在 家 步 道 橋 | 46.5 | | S57 | |
| 新 在 家 跨 道 橋 | 20.0 | 1 | S41 | 県道八幡別府線 |
| 北 野 橋 | 80.3 | 2 | S43 | 県道野口尾上線 |
| 間 形 橋 | 21.7 | 1 | H23 | 城ヶ池川 |
| 溝 之 口 跨 道 橋 | 31.5 | 1 | H22 | 県道大久保稻美加古川線 |
| 茶 屋 跨 線 橋 | 23.0 | 1 | S43 | JR加古川線 |
| 河 原 跨 道 橋 | 81.4 | 3 | S44 | 県道加古川小野線 |
| 新 加 古 川 大 橋 | 420.3 | 9 | S42 | 加古川 |
| 無 名 橋 | 48.0 | 2 | S44 | 県道神吉船頭線 |
| 西 神 吉 高 架 橋 | 22.8 | 1 | S43 | 県道高砂北条線 |
| 西 井 の 口 跨 道 橋 | 22.8 | 1 | S44 | 県道小原宝殿停車場線 |
| 魚橋1号橋(ONランプ) | 155.5 | 9 | S45 | 法華山谷川 |
| 魚橋2号橋(OFFランプ) | 210.3 | 4 | S45 | 法華山谷川、国道2号 |

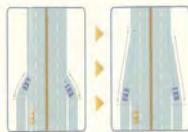
注:20m以上の橋のみ記載した。

P I 手法を取り入れたリニューアル計画の策定

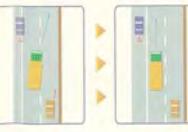
加古川バイパスリニューアル事業は、「加古川バイパスリニューアル検討協議会」で作成した計画素案を基にPI手法取り入れ事業を行っています。

加古川バイパスリニューアルの主な事業

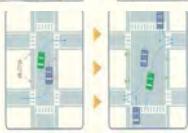
○ランプの分合流をスムーズにするためのランプ改良



○故障車、維持管理者スペースの確保のための路肩拡幅



○交差道路の交通円滑化のための交差点改良



○歩車分離による安全確保のためのボックス改良



○視認性、安全性向上のための縦断改良



姫路河川国道事務所



国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

〒670-0947 姫路市北条1丁目250番地

TEL・079-282-8211(代表)

<http://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/>

道路緊急ダイヤル

道路の異常を発見したらお知らせ下さい
落下物 落石
落木 雪崩
気象災害 路面の穴ぼこ
道路施設の破損 など

全国共通電話番号 #9910